

【各種がん検診を希望される方へ】

※下記の注意点をよく読んで受診してください。

《子宮頸がん検診》

原則、集団での検診では実施しない人

- ・ 子宮全摘出術を受けた人
- ・ 妊娠中の人
- ・ 生理中の人

問診で、受診できるかどうかを決める人

- ・ 子宮がんの手術を受けた人
- ・ 医療機関で経過観察中の人



《乳がん検診》

原則、集団での検診では実施しない人

- ・ 妊婦および妊娠している可能性のある人
- ・ 豊胸術をした人 → 圧迫（乳房を押さえる）時、破裂の恐れがある
→ 被曝線量が通常乳房の約2～3倍近くになる
→ 写真の診断ができない場合がある
- ・ ペースメーカーを挿入している人 → 圧迫時、電池がつぶれてしまう可能性がある
- ・ シャントの留置をしている人 → 圧迫時、逆流する可能性がある
- ・ 乳腺疾患で病院を受診している人
- ・ 授乳中の人 → 乳腺が発達しており、白っぽく写りやすい

問診や放射線技師の判断で、受診できるかどうかを決める人

- ・ 乳房の手術を受けた人（術後の管理状況や圧迫ができるかどうかなど）
- ・ 腕が上がらない人（リウマチ、五十肩、神経痛）
- ・ 出血傾向のある人（血小板減少症など）
- ・ 胸郭・脊椎変形、脊柱側弯のある人



以上のがん検診は、比較的高い発見率が期待でき、日本国内では有効性が確立されているといわれている検診の手法です。しかしながら、どのがん検診も目的のがんを100%見つけることができないものではありません。

検診で「異常なし」といわれても、その結果を過信しないようにして自覚症状に注意するなど今後もがん予防を心がけて下さい。

佐賀県健康づくり財団のがん検診注意点を参考に作成しています。

《がん検診に関する問い合わせ先》

大町町役場 子育て・健康課 健康づくり係
（大町町総合福祉保健センター「美郷」内）
☎ 0952 - 82 - 3186（直通）